



崔崑 黄萍 刘红 李善 / 编著

日语能力测试

真题全解

2级

1998-2007

第三次修订

★ **10** 年真题全解，全面、超值！

★ 名师导学，专业、权威！

★ 考点、难点、答题技巧全包括，巧学、高效！



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

H369.6/35

:2

2008



日语能力测试 真题全解

2级

1998-2007

第三次修订

崔崮 黄萍 刘红 李善 / 编著



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

图书在版编目(CIP)数据

日本語能力测试真题全解: 1998~2007.2级 / 崔崑等编著.

北京: 外文出版社, 2008

(日语真题全解)

ISBN 978-7-119-05194-9

I.日… II.崔… III.日语—水平考试—解题

IV. H369.6

中国版本图书馆CIP数据核字(2008)第042558号

日语真题全解

日本語能力测试真题全解(1998-2007) 2级

编 著: 崔 崑 黄 萍 刘 红 李 善

责任编辑: 刘承忠 王际洲 范淑娟

装帧设计: 王付青

印刷监制: 韩少乙

©外文出版社

出版发行: 外文出版社

地址: 北京西城区百万庄大街24号 邮政编码 100037

网址: <http://www.flp.com.cn>

电话: (010) 68320579/68996067 (总编室)

(010) 68995844/68995852 (发行部)

(010) 68327750/68996164 (版权部)

电子信箱: info@flp.com.cn / sales@flp.com.cn

印 制: 大连华伟印刷有限公司

经 销: 新华书店 / 外文书店

开 本: 787×1092mm 1/16

印 张: 24

字 数: 337千字

装 别: 平

版 次: 2008年第1版1次印刷

书 号: ISBN 978-7-119-05194-9

定 价: 37.60元

版权所有 侵权必究

前言

日语能力测试是日本国际交流中心和日本国际交流学会为全世界的日语学习者设置的一项国际性日语水平考试。自 1984 年开设以来, 每年 12 月在全世界几十个国家和地区同时举行。其规模之大、参加人数之多, 是仅次于 GRE 的国际性考试, 俗称为 JRE。

近年来, 随着我国综合国力的增强、国际交往日趋频繁, 日语越来越受到社会各界的青睐。日语能力测试不仅能检验学习者的日语水平, 其合格证书还在升学、求职、留学等方面发挥着重要的作用。为了满足日语学习者的需要, 我们编写了这套《日语能力测试真题全解》。

本书收集了 1998 年~2007 年日本语能力测试 2 级的全部考题, 按年份排序, 每部分由真题、试题解答解说、参考答案三部分组成。为方便读者使用, 参考文献于书后统一列出。与同类书相比, 本书具有以下几个特点:

1. 选材权威。本书所用资料均选自于日本最新出版的 1998 年~2007 年日语能力测试的考题内容。

2. 深入浅出。“试题解答解说”是本书的核心部分。除了给出正确选项外, 还对考题进行了入木三分的解读, 力图使考生和读者知道考点在哪、出题者的意图, 以及如何加快答题速度。通过阅读本书, 读者可以大大提高自己的日语整体水平。

3. 针对性强。编撰本书的目的十分明确——通过阅读本书, 使读者顺利通过日本语能力测试 2 级。因此, 本书的编写就是严格按照日本语能力测试 2 级的各项内容而安排的。

我们真诚希望通过本书的学习, 读者能在考前做好充分准备, 并在最短的时间内提高自己的日语整体水平, 顺利通过考试。

编者

目 录

1998 年真题试题	1
文字·語彙	1
聴解	3
読解·文法	6
试题解答解说	12
文字·語彙	12
聴解	16
読解·文法	25
1998 年真题试题参考答案	32
1999 年真题试题	34
文字·語彙	34
聴解	36
読解·文法	39
试题解答解说	47
文字·語彙	47
聴解	51
読解·文法	60
1999 年真题试题参考答案	69
2000 年真题试题	71
文字·語彙	71
聴解	74
読解·文法	78
试题解答解说	87
文字·語彙	87
聴解	92
読解·文法	101
2000 年真题试题参考答案	112
2001 年真题试题	114

文字・語彙	114
聴解	117
読解・文法	120
试题解答解説	128
文字・語彙	128
聴解	132
読解・文法	141
2001 年真题试题参考答案	151
2002 年真题试题	153
文字・語彙	153
聴解	156
読解・文法	159
试题解答解説	167
文字・語彙	167
聴解	171
読解・文法	180
2002 年真题试题参考答案	189
2003 年真题试题	191
文字・語彙	191
聴解	194
読解・文法	198
试题解答解説	206
文字・語彙	206
聴解	210
読解・文法	219
2003 年真题试题参考答案	229
2004 年真题试题	231
文字・語彙	231
聴解	234
読解・文法	236
试题解答解説	244
文字・語彙	244
聴解	248
読解・文法	256
2004 年真题试题参考答案	266

2005 年真题试题	268
文字・語彙	268
聴解	271
読解・文法	274
试题解答解说	282
文字・語彙	282
聴解	286
読解・文法	295
2005 年真题试题参考答案	305
 2006 年真题试题	 307
文字・語彙	307
聴解	310
読解・文法	312
试题解答解说	321
文字・語彙	321
聴解	324
読解・文法	332
2006 年真题试题参考答案	340
 2007 年真题试题	 342
文字・語彙	342
聴解	345
読解・文法	347
试题解答解说	355
文字・語彙	355
聴解	359
読解・文法	367
2007 年真题试题参考答案	376

1998 年真题试题

〈文字・語彙〉

問題Ⅰ 次の文の下線をつけたことばは、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの1・2・3・4から一つ選んでください。

問1 航空会社は、万一の事故に備えて、いつも救助態勢をととのえている。

- | | | | | |
|--------|--------|---------|---------|----------|
| (1)航空 | 1 くこう | 2 こうこう | 3 こくう | 4 こうくう |
| (2)万 | 1 まいち | 2 ばいち | 3 まんいち | 4 ばんいち |
| (3)備えて | 1 おぼえて | 2 そなえて | 3 くわえて | 4 むかえて |
| (4)救助 | 1 きゅじょ | 2 きゅじょう | 3 きゅうじょ | 4 きゅうじょう |

問2 おおぜいの留学生が集会に参加して意見を交換した。

- | | | | | |
|--------|----------|----------|-----------|-----------|
| (1)留学生 | 1 るいがくせい | 2 るうがくせい | 3 りゅうがくせい | 4 りょうがくせい |
| (2)集会 | 1 しゅかい | 2 しゅうかい | 3 すかい | 4 すうかい |
| (3)参加 | 1 さんか | 2 さんが | 3 さいか | 4 さいが |
| (4)交換 | 1 こうたい | 2 こうだい | 3 こうかん | 4 こうがん |

問3 珍しい植物を見つけたら、くわしく調べて記録してください。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| (1)珍しい | 1 あやしい | 2 ひどしい | 3 なつかしい | 4 めずらしい |
| (2)植物 | 1 しょくぶつ | 2 しょくもつ | 3 ちよくぶつ | 4 ちよくもつ |
| (3)調べて | 1 えらべて | 2 ならべて | 3 くらべて | 4 しらべて |
| (4)記録 | 1 きらく | 2 きりやく | 3 きろく | 4 きりよく |

問4 自転車に乗っていた老人がバスと接触して倒れ、足のはねを折った。

- | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|---------|
| (1)老人 | 1 ろじん | 2 ろにん | 3 ろうじん | 4 ろうにん |
| (2)接触 | 1 せつぞく | 2 ぜつじょく | 3 せつそく | 4 せつしよく |
| (3)倒れ | 1 かくれ | 2 ひかれ | 3 おされ | 4 たおれ |
| (4)折った | 1 おった | 2 きたた | 3 うった | 4 わった |

問5 環境汚染を恐れた住民は、新しい鉱山の開発に反対している。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| (1)汚染 | 1 おせん | 2 かせん | 3 かんせん | 4 でんせん |
| (2)恐れた | 1 あきれた | 2 おそれた | 3 こわれた | 4 よこれた |
| (3)住民 | 1 じゅうにん | 2 じゅうみん | 3 しゅうにん | 4 しゅうみん |
| (4)鉱山 | 1 こうさん | 2 こうざん | 3 ごうさん | 4 ごうざん |

問題Ⅱ 次の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの1・2・3・4から一つ選んでください。

問1 2かいへのぼるエスカレーターふきんでさいふをひろった。

- | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| (1)かい | 1 皆 | 2 階 | 3 階 | 4 諧 |
| (2)ふきん | 1 付近 | 2 府近 | 3 辺近 | 4 布近 |
| (3)ひろった | 1 採った | 2 捨った | 3 担った | 4 拾った |

問2 あなたはうちゅうはえいえんにつづくと思いますか。

- | | | | | |
|---------|------|------|------|------|
| (1)うちゅう | 1 字中 | 2 宇仲 | 3 宇宙 | 4 宇抽 |
| (2)えいえん | 1 永遠 | 2 永延 | 3 氷遠 | 4 氷延 |
| (3)つづく | 1 絡く | 2 続く | 3 結く | 4 経く |

問3 きめられたいちに車をいどうしなさい。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|---------|---------|
| (1)きめられた | 1 決められた | 2 規められた | 3 効められた | 4 期められた |
| (2)い | 1 位地 | 2 位置 | 3 圀地 | 4 圀置 |
| (3)いどう | 1 異道 | 2 異動 | 3 移道 | 4 移動 |

問4 来年度のよさんは2おく円をこえると言われている。

- | | | | | |
|--------|------|------|------|------|
| (1)よさん | 1 要算 | 2 余算 | 3 与算 | 4 予算 |
| (2)おく | 1 億 | 2 憶 | 3 臆 | 4 噫 |

- (3) こえる 1 増える 2 超える 3 過える 4 数える

問5 ちょきんをぜんがくひきだしてがっきを買った。

- | | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|
| (1) ちょきん | 1 頂金 | 2 預金 | 3 貯金 | 4 賃金 |
| (2) ぜんがく | 1 全願 | 2 全頼 | 3 全領 | 4 全額 |
| (3) ひきだして | 1 引き出して | 2 引き出して | 3 率き出して | 4 費き出して |
| (4) がっき | 1 楽机 | 2 楽幾 | 3 楽器 | 4 楽機 |

問6 コンピューターを使えば、ふくぎつなぶひんもよういにせいぞうすることができる。

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) ふくぎつな | 1 副雑な | 2 福雑な | 3 復雑な | 4 複雑な |
| (2) ぶひん | 1 部品 | 2 分品 | 3 付品 | 4 物品 |
| (3) ようい | 1 用意 | 2 容易 | 3 用易 | 4 容意 |
| (4) せいぞう | 1 制造 | 2 制像 | 3 製造 | 4 製像 |

問題Ⅲ 次の文の _____ の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4から一つ選んでください。

- (1) 今年文学賞をもらった作家に、新聞記者が _____ をして記事を書いた。
 1 ステージ 2 コンクール 3 インタビュー 4 レクリエーション
- (2) 悪い人にだまされて、財産をすべて _____ しまった。
 1 失^{うしな}って 2 疑^{うたが}って 3 補^{おぎな}って 4 払^{はら}って
- (3) 祖父は体が弱くなってからは、_____ 家の中で過ごしている。
 1 ぜったい 2 ほとんど 3 たまたま 4 どうしても
- (4) 親が自分の子供をかわいいと思うのは _____。
 1 あたりまえだ 2 なまいきだ 3 おおざっぱだ 4 かわいそうだ
- (5) 有名なレストランに出かけたが、店は休みで _____ が閉まっていた。
 1 ロッカー 2 クーラー 3 メニュー 4 シャッター
- (6) 前の晩によく勉強した箇所が試験に出たので、「 _____ 。」と思った。
 1 しめた 2 ごめん 3 しまった 4 ごくろうさま
- (7) ひさしぶりに _____ がとれたので、一日中何もしないでのもんびりした。
 1 休^{きゅうぎょう}業 2 休^{きゅうけい}憩 3 休^{きゅうこう}講 4 休^{きゅうか}暇
- (8) この辞書は説明がわかりやすく、 _____ ぐわしい。
 1 さて 2 ただ 3 しかも 4 または
- (9) たしかに彼は有能だが、一人でできることには _____ がある。
 1 欠^{けつかん}陥 2 限^{げんかい}界 3 欠^{けってん}点 4 無^{むげん}限
- (10) スープが _____ しまったので、もう一度あたためた。
 1 さめて 2 つめて 3 うすめて 4 よわめて
- (11) あの人、人の話を聞かないで、一人で _____ いる。
 1 いって 2 のべて 3 かたって 4 しゃべって
- (12) 父の大切なカメラをなくしてしまい、 _____ 気持ちでいっぱいだ。
 1 いけない 2 しょうがない 3 もうしわけない 4 だらしない
- (13) 子供のころからの夢をとうとう _____ させた。
 1 現象 2 現実 3 表現 4 実現
- (14) あ的人是 _____ がよいとみんなに言われている。
 1 精^{せいしん}神 2 性^{せいかく}格 3 心^{しんり}理 4 感^{かんじょう}情
- (15) この湖は水がきれいで、まるで _____ ガラスのようだ。
 1 新^{しんせん}鮮な 2 正^{せいかく}確な 3 透^{とうめい}明な 4 明^{めいかく}確な

問題Ⅳ 次の(1)から(10)は、言葉の意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあう言葉を、1・2・3・4から一つ選んでください。

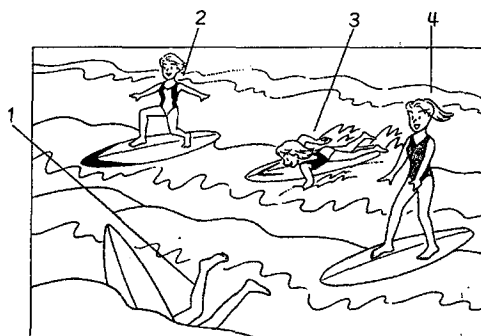
- (1) 表面がとび出したりへこんだりしているようす。
 1 あやふや 2 でこぼこ 3 あちこち 4 あべこべ
- (2) とても信じられないような事態に対する気持ち。

- | | | | |
|--|-----------------------|---------------------|---------------------|
| 1 たしか | 2 にわか | 3 まさか | 4 わずか |
| (3)国と国または団体と団体の間で行われる交際や話し合い。 | | | |
| 1 会合 | 2 会話 | 3 交差 | 4 交流 |
| (4)木綿 ^{もめん} でできた、夏の暑いときやおふろに入った後で着るきもの。 | | | |
| 1 ゆかた | 2 しかた | 3 ねかた | 4 みかた |
| (5)むだに使われて残念だと思ふ気持ち。 | | | |
| 1 さびしい | 2 うらやましい | 3 もったいない | 4 おもいがけない |
| (6)きまった場所を通して、また元に戻り、それを繰り返すこと。 | | | |
| 1 循環 ^{じゅんかん} | 2 順番 ^{じゅんばん} | 3 通過 ^{つうか} | 4 輸送 ^{ゆそう} |
| (7)ばらばらの材料から一つのまとまった形のものをつくること。 | | | |
| 1 あてはめる | 2 こしかける | 3 くみだてる | 4 とりかえる |
| (8)ある性質や状態 ^{じょうたい} が、いままでとはちがうものになること。 | | | |
| 1 改正 | 2 改造 | 3 進歩 | 4 変化 |
| (9)スポーツなどのチームをまとめる責任のある人。 | | | |
| 1 マスター | 2 キャプテン | 3 メンバー | 4 ギャング |
| (10)衣服などを入れておく家具。 | | | |
| 1 たんす | 2 ふすま | 3 おし入れ | 4 ものおき |

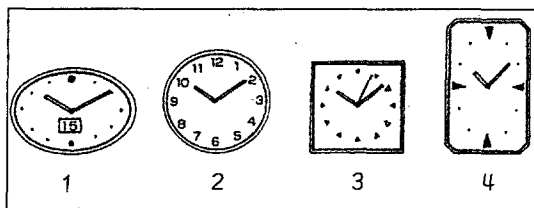
〈聴解〉

問題 I

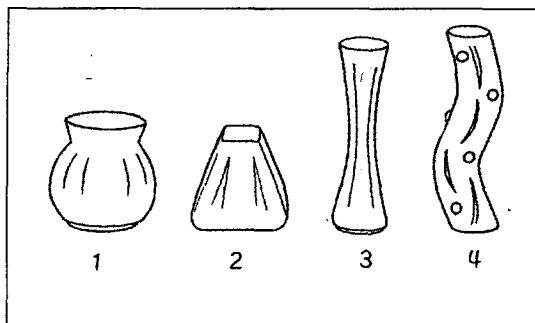
1 番



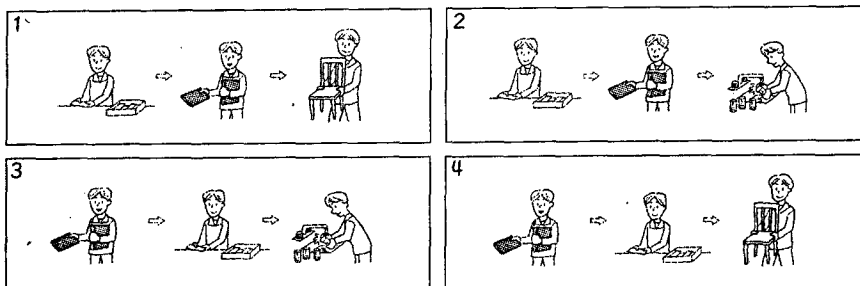
2 番



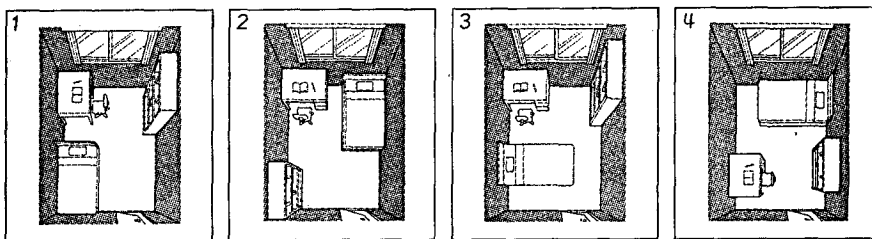
3 番



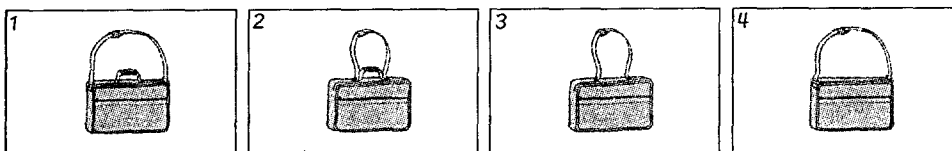
4 番



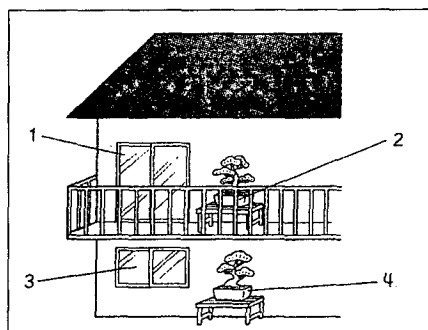
5 番



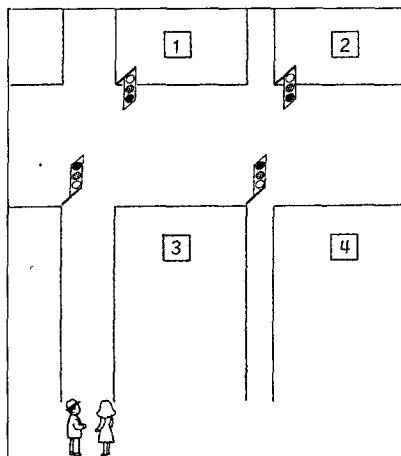
6 番



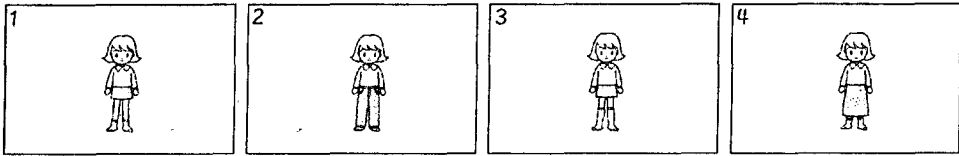
7 番



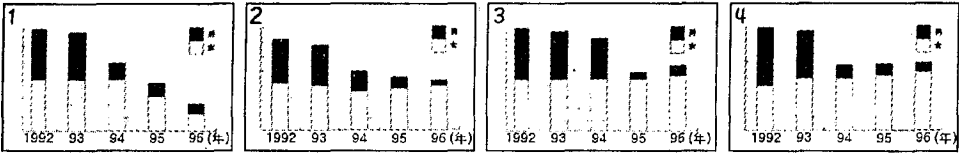
8 番



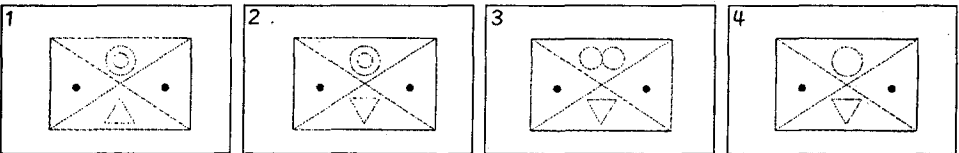
9 番



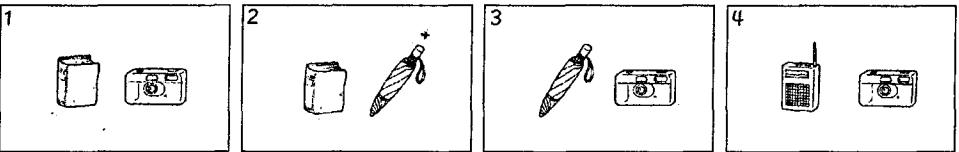
10 番



11 番



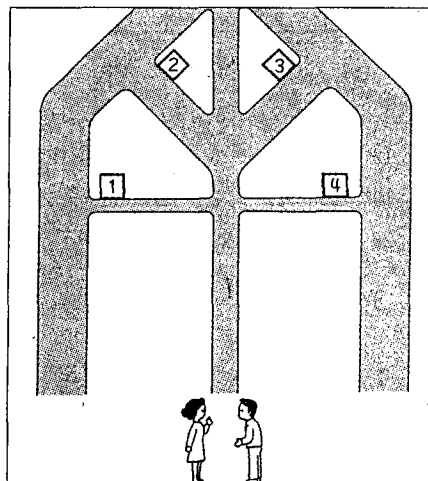
12 番



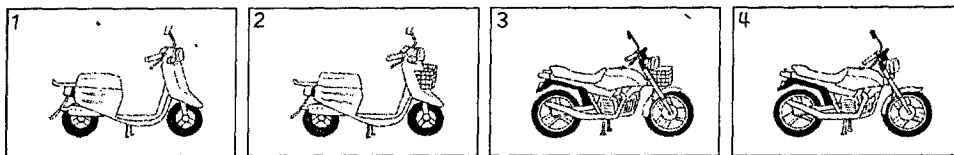
13 番

日 月 火 水 木 金 土						
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

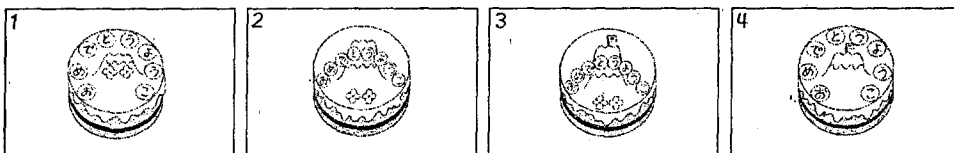
14 番



15 番



16 番



問題Ⅱ 絵はありません。

このページはメモに使ってもいいです。

〈読解・文法〉

問題Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4から最も適当なものを一つ選んでください。

かつて、私はこんな実験を行なったことがある。まず、実験の協力者に20分間、^{ひとけた}一桁の数字をランダムに書き続けてもらう(つまらない作業)か、絵のなかにある間違いを探してもらう(おもしろい作業)かのいずれかの作業をしてもらう。^(注1)

この作業が終わったあと、おもしろい作業を経験した協力者には、次の順番を待っている人に「つまらない作業だった」と説明してもらった。同じように、つまらない作業を経験した協力者には「おもしろい作業だった」と説明してもらった。(①)、自分が実際に経験したことは^{せいはんたい}正反対の、いわばウソの説明をしてくれるように頼んだのである。^(注3)

その結果、「つまらない作業をおもしろい」と説明するグループの人たちは、「おもしろい作業をつまらない」と説明するグループやコントロール・グループ(自分が経験した通りに説明する^{じょうけん}条件)の人たちより、より遠くの距離から説明することがわかった。また、実験条件にかかわらず、相手の後方から接近する場合より、前方から接近する場合の方が距離が遠くなった。

さらに、相手の前方から説明する場面では、「おもしろい作業をつまらない」と伝える場合(108センチメートル)より、「つまらない作業をおもしろい」と伝える場合(173センチメートル)のほうが距離が遠かった。さらに、「つまらない作業をおもしろい」と説明する場面では、後方(107センチメートル)から説明する場合より、前方(173センチメートル)から説明する場合のほうが距離が遠かった。

要するに、ウソをつかなければならない場面では、とくに前方からの場合、^(注4)ことに相手に接近しにくくなることがわかる。まだ、同じウソでも、^{きず}相手を傷つける恐れ少ないウソ(本当はおもしろいのにつまらないと言う)をつくときには相手に接近しやすいといえる。

いつもと違ってうしろのほうから話しかけてきたとか、いつもより遠くの前方(この実験からは70センチメートル前後になる)から話しかけてきた。こんな場面では、^(注5)相手が特別な気持ちを持っていると考えられる。ウソをつこうとしているのか、あるいは、何か言い出しにくいことを言おうとしているのだと^{すいそく}推測してよさそうである。^(注6)

(渋谷昌三『人と人との快適距離 パーソナル・スペースとは何か』による)

(注1)かつて：前に、以前

(注2)ランダムに：規則的ではなくて、適当に

(注3)正反対：全く反対であること

(注4)ことに：普通よりもっと、格別

(注5)70センチメートル前後：70センチメートルぐらい

(注6) 推測する: たぶん〜だろうと考える

問1 (①)に入ることはとして適当なものは次のどれか。

- 1 すると 2 つまり 3 けれども 4 ところで

問2 ②「相手」とあるが、次のどれか。

- 1 実験の次の順番を待っている人 2 おもしろい作業を経験した人
3 つまらない作業を経験した人 4 自分が経験した通りに説明する人

問3 ③「同じウソでも」というのは、この場合どういう意味か。

- 1 ウソをつく相手が同じでも 2 場合によりウソでなくても
3 ウソを伝えるのは同じでも 4 言うてはいけないウソでも

問4 ④「相手を傷つける恐れの少ないウソ」とは、何をどのように伝えることか。

- 1 数字を書く作業をおもしろいと伝えること 2 数字を書く作業をつまらないと伝えること
3 間違い探しの作業をおもしろいと伝えること 4 間違い探しの作業をつまらないと伝えること

問5 ⑤「いつもと違ってうしろのほうから話しかけてきた」とあるが、そのような場合、ここで考えられる理由は次のどれか。

- 1 相手をあまり傷つける心配がないから。 2 相手をびっくりさせようとしているから。
3 相手に何かウソをつこうとしているから。 4 相手を特別に喜ばせようとしているから。

問6 この実験では、前方から話す場合、相手からいちばん離れて話すのは、どんな時か。

- 1 つまらないことを、おもしろいと説明する時 2 つまらないことを、つまらないと説明する時
3 おもしろいことを、おもしろいと説明する時 4 おもしろいことを、つまらないと説明する時

問7 この実験は何を調べるための実験か。

- 1 つまらない作業をどのくらい続けられるか。 2 ウソをつくときに人の行動に変化があるか。
3 人と人との距離は実験の順番と関係があるか。 4 実験でウソに対する気持ちはどう変わるか。

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4から最も適当なものを一つ選らびなさい。

「昨日までお父さんと一緒だったよ。あいかかわらず元気元気。今日は札幌だと言ってた」

「明日、永さんに会いますけど、なにか言っておくことありますか」

忙しい父親とは、直接顔を合わせることで、共通の知り合いを通じて、その言動を知ることが多い。昨日沖縄で一緒だった、と言われれば、そうか、沖縄にいるのか、と思い、この間網走でお見かけしました、と言われれば、そうか、網走にいたのか、と思う。

(中略)

小さい頃は「お父さんがいないと寂しいでしょう」とよく言われた。寂しくなかったと言ってしまうのは父親に気の毒なだけけれど、とにかくいけないことが多かったんだから、それが普通だと思っていた。そう聞いてくれる人のご期待に添わなくちゃ悪いかなあ、と思って、「そうですねえ」なんて答えていたわたしもずいぶんいいかげんな人間なのである。人に言われて初めて、そうかあ、わたしは寂しいのかあ、と寂しくなったような気がしたこともある。店をやってお父さんだったら、一日いるのが普通だし、会社員のお父さんだったら、朝でかけて夜遅くても帰ってくるのが普通なもの。だったら、家にいたりいなかったりする、それが普通なんだってお父さんがいてもいいじゃないか。

① うちの父親も少しずつ年齢をとってきたせいか、東京にいたことが多くなってきた。それまでは、「ああ、お父さんが家にいる〜、とわたしは父親が家にいることにいちいち驚いていた。わたしも妹も、それから母親も、あの父親が家にいるという状態に馴れてきたのは、やっとな最近のことだ。ただいったん東京にいたとなると、これはもうべつたりと一日中家にいて仕事をするか、母を誘って映画を観に行ったり買い物に行きたがるので、母は掃除も片づけもできない、と嘆く、嘆きながらも、

「昨日の夜はお父さんとラーメンを食べて行っちゃった」とか。

「『バックマン家の人々』を観てから、どこそこでお茶を飲んで……」とか報告してくれる。

② 駅ひとつとはいえ、家を離れた娘としては、父親と母親と一緒に外出を楽しんでいるのは見ていて心強い。あの年代の夫婦にしては珍しいと思うんだけど、父親が母親の腕をとって歩く、なんてこともよくある。まるで他人みたいなふりをして歩く夫婦らしいふたり連れを見るより気持ちがいい。

(永千絵「いつもの場所で」による)

- (注1) 札幌、沖縄、網走：日本各地の地名
(注2) 言動：言うことやすること
(注3) 期待に添う：期待どおりにする
(注4) いいかげんな：でたらめな、無責任な
(注5) 嘆く：悲しい気持ちや不満な気持ちを表す
(注6) 「バックマン家の人々」：映画の題名
(注7) 心強い：安心だ、頼もしい
(注8) ふりをする：わざと、そう見えるような動作やようすをする

【問1】 ①「なにか言っておくことがありますか」とあるが、だれに何を伝えるのか。

- 1 筆者の父親に、筆者のことばを伝える。 2 筆者の父親に、知り合いのことばを伝える。
3 筆者に、筆者の父親のことばを伝える。 4 筆者に、知り合いのことばを伝える。

【問2】 ②「それが普通だ」とあるが、どういうことが普通なのか。

- 1 父親が寂しいこと 2 筆者が寂しいこと
3 父親が家にいないこと 4 筆者が家にいないこと

【問3】 ③「聞いてくれる人のご期待」とあるが、どんなことか。

- 1 父親は忙しくて家に帰って来ないだろう。 2 父親が家にいないのは自由でいいだろう。
3 父親が家にいなくてもあまり寂しくないだろう。 4 父親が家にいなくて、きっと寂しいに違いない。

【問4】 ④「それが普通なんだったってお父さんがいてもいいじゃないか」とあるが、筆者はどんな気持ちで言っているのか。

- 1 父親が店をやっていたり全社員だったりしなかったのが残念だと思う。
2 自分にとっては父親が家にいなかったことは特別なことではなかった。
3 自分が小さい頃から出かけてばかりだった父親を許すことができない。
4 小さいときの自分のことを、不幸でかわいそうな子どもだったと思う。

【問5】 ⑤「驚いていた」とあるが、なぜか。

- 1 父親はたまに家にいても、一日中仕事ばかりしていたから。
2 父親は家に帰ってきたとき、ずいぶん年齢を取っていたから。
3 父親はよく出かけていて、家にいないことが多かったから。
4 父親は東京にいるときも、映画や買い物に出かけていたから。

【問6】 ⑥「報告してくれる」とあるが、母親はどんな気持ちで話しているのか。

- 1 本当は行きたくなかったので不満だ。 2 夫に何度も誘われるので困っている。
3 娘に心配をかけたので安心させたい。 4 夫と食事や映画に行くのも悪くない。

【問7】 筆者は両親について、どのような気持ちを持っているか。

- 1 父親が母親の腕をとって歩いたりするのは、はずかしい。
2 父親がよく家にいて二人が仲良くしているのがうれしい。
3 でかけるときだけでなく家でも二人に仲良くしてほしい。
4 父親が勝手に好きなことばかりするので母親が気の毒だ。

問題Ⅲ 次の(1)から(6)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選んでください。

(1) ピアノの生徒さんがレッスンにみえる前に、自分のための練習を、少ししていました。

そのとき、

「ちょっとよろしいでしょうか」

と、不意に入ってこられた方がありました。

「いまそのクリーニング屋さんに参りましたら、ピアノの音が聞こえて、それで、しばちく耳をかたむけていましたの。」

じつは、わたくしの家には古いピアノがありますけれど、誰もびく人がいません。わたくしも、ピアノは大好きですし、自分で弾けたらいいなあ、と思いながら、習うきっかけもなくて、今日までできてしまいました。

今年74歳になりますけれど、もしかして、今からピアノがひけないものかしらと思いました。

いま、あなたのピアノを聞いているうちに、うかがいたくなってしまう、突然でごめんなさい」

今まで一度もピアノを習ったことがない、ということでしたけれど、しばらく練習にいらしてみたらいか

がでしよう、と申し上げましたら、その方は、とてもうれしそうに帰られました。

(『暮しの手帖』第 68 号による)

(注 1) レッスン: 生徒が先生から教えてもらうこと

(注 2) 不意に: 突然に

(注 3) 耳をかたむける: 注意して聞く

【問 1】 この会話はどこでおこなわれたか。

- 1 クリーニング屋 2 コンサートの会場 3 ピアノの先生の家 4 ピアノの生徒の家

【問 2】 この客の希望は何か。

- 1 ピアノのひき方を教えてほしい。 2 家の古いピアノを使ってほしい。
3 ピアノの演奏を聞かせてほしい。 4 ピアノの先生を紹介してほしい。

(2) 私が左ききの人をはじめて意識したのはおとなになってからでした。

後輩の医者^{こうはい}に一人左ききの人^{こはき}がいて、いっしょに夕食を食べにでかけると必ず私の左側にすわろうとするのです。

「先生の右側にすわると、おはしを持った私の左手と先生の右手がぶつかって、申し訳ないから……」というのが、その理由でした。

(細谷亮太「わくわく子育て」1995 年 2 月 8 日付朝日新聞による)

(注) 左ききの人: 左手で字を書いたりはさみを使ったりする人

【問 1】 「その理由」とあるが、何の理由か。

- 1 私が左ききの人をはじめて意識した理由 2 後輩の医者^{こうはい}の一人が左ききであった理由
3 後輩の医者が私の左側にすわった理由 4 後輩の医者が申し訳ないと思った理由

(3) 暑い日が続いていますが、お元気でしょうか。わたしはあいかわらず元気に過ごしております。

ところで、先日、山田先生の出版記念パーティーのお知らせをいただいたのですが、わたしは残念ながら出席できそうにありません。学生の時あんなにお世話になったのだから、だれよりも先にお祝いしなければいけないのに、前々から決まっていた海外出張^{しやうちやう}で、どうしても予定を変えられないのです。どうぞ、先生に、また昔の仲間たちにも、よろしくお伝えください。それから、みんなで何か記念の品をお贈りするのですから、ぜひわたしもその一人に加えてください。近くお電話いたしますので、その時に金額などお教えいただければ幸いです。

楽しい会になりますようお祈りしております。ではまた、お電話で。

【問 1】 「ではまた、お電話で。」とあるが、この人が電話する第一の目的はどのようなことか。

- 1 パーティーのお知らせをもらったので、そのお礼を言いたい。
2 海外出張^{しやうちやう}のためパーティーに出席できないことを知らせたい。
3 先生に贈る記念の品を何にするか、自分の考えを伝えたい。
4 記念の品に、自分はいくら払えばいいのか教えてもらいたい。

(4) 親^{めんとう}に面倒^{めんどう}をみてもらって育つ動物の子どもたちは、親のそばにいたがり、親のするとおりにするという習性^{しゅうせい}を持って生まれてくる。親は教えるつもりなどなく、子の方でも教わるつもりなどないが、徐々に親^{おや}の知恵は子にコピーされていくのだ。

(中略)

例えば、子猫が親猫と一緒に出かけるとする。道を渡ろうとしたとき、向こうから車が来る音がする。親猫は「怖い!」と思って引き返す。そのとき子猫は親と同じレベルで「怖さ」に同調^{どうちやう}するのである。そして親と同じことをする。これで小猫は車の音が危険^{きけん}の到来^{とうらい}だということと、どうやって避ければ良いかということ^(注 2)を学ぶ。

(加藤由子「雨の日のネコはとことん眠い」による)

(注 1) 習性^{しゅうせい}: 動物の行動に見られる独特の性質

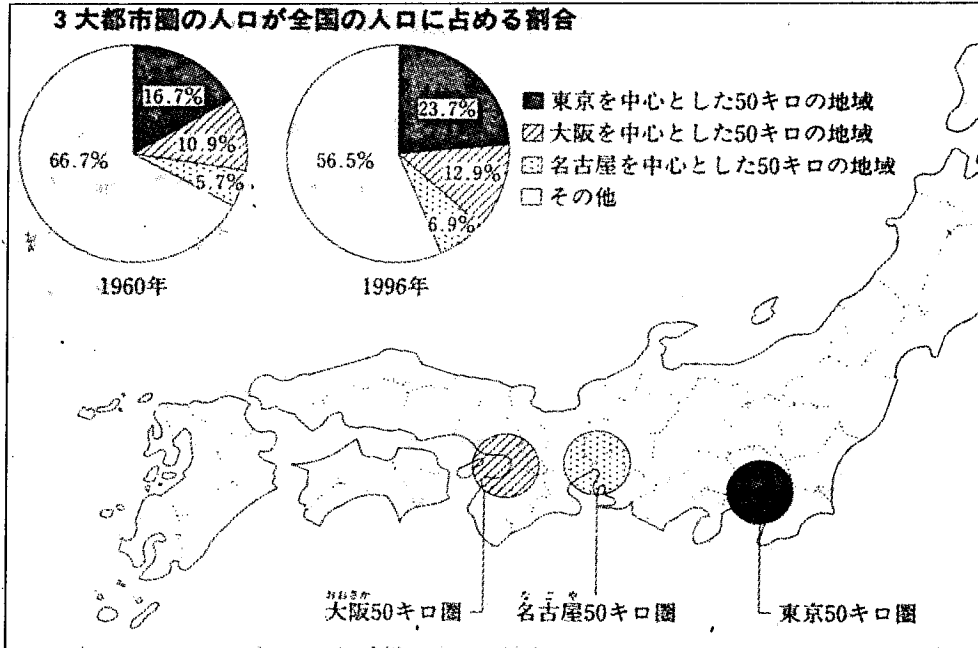
(注2) 同調^{どうちょう}する: 他のもものと調子を合わせる

(注3) 到来^{とうらい}: やって来ること

【問い】「親と同じこと」というのは、ここではどういうことか。

1 コピーすること 2 引き返すこと 3 出かけること 4 道渡ること

(5) 次のグラフは三大都市圏の人口が全国の人口に占める割合を表したものです。



(国勢社『日本のすがた1998』、『1997/98年版日本国勢図会』による)

【問い】 グラフの説明として正しいものを選びなさい。

- 1 日本では、過去36年の間に都市の人口が増加した。1996年には、東京・大阪・名古屋を中心とする三大都市圏の人口が日本の人口に占める割合は23.7%と4分の1にもなっている。それは、1960年と比べ、約2倍となっている。
- 2 日本では、過去36年の間に都市の人口が増加した。1996年には、日本の全人口の40%以上が、東京・大阪・名古屋を中心とする三大都市圏に集中している。特に、東京を中心とした地域の人口の伸び率は大きく、三大都市圏の中で最大である。
- 3 日本では、過去36年の間に都市の人口が増加してはいるが、どの都市も同じというわけではない。東京・大阪・名古屋を中心とする三大都市圏の中でも、全人口に占める割合が10%以上減っている都市もある。
- 4 日本では、過去36年の間に都市の人口が増加してきた。中でも東京を中心とする都市圏の人口の伸び率は他と比べて大きく、その人口の伸び率は、大阪と名古屋を合わせた地域の伸び率と同じぐらいである。

(6) 下のAからDは、それぞれア、イ、ウ、エのどこかに入る文です。

悩みが起こると、それを^{かいしょう}解消しようと、すぐに行動を起こすというクセを持っている人がいます。これは簡単な悩みには、よい方法です。 しかし、悩みには簡単に解決するのは難しいものや、^(注2)じっくり時間をかけなければならないものもあります。たとえば、 場合によっては、

A

B